（第3種郵便物認可）　埼玉新聞スポーツ　2023年（令和5年）6月21日（水曜日）　（6）

熱戦心待ち

第105回高校野球埼玉大会

第105回全国高校野球選手権記念埼玉大会の組み合わせ抽選会が20日、レイボックホール（さいたま市民会館おおみや）で実施され、出場145チーム（156校）の対戦相手が別表の通り決定した。

2回戦から登場するシード勢の初戦は、Aシード昌平が早大本庄、同じくAシード浦和学院が朝霞、Bシード大宮東が秩父農工科、同じくBシード市川越が城北埼玉とそれぞれ顔を合わせる。

開幕試合は狭山経済・宮代のカードに決まり、選手宣誓は大宮工の鍵山大地主将に決定した。大会期間は7月8～28日。優勝校が全国高校野球選手権（8月6～22日・甲子園）に出場する。

＝1面参照

「夢がかなった」

大会回数と同じ「105番」のくじを引き、選手宣誓に決まった大宮工の鍵山主将は「夢がかなった」と笑みをこぼした。宣誓の大役が当たるよう、抽選会当日の朝に神社にお参り。くじが105番だと分かると「本当に引いてしまった」と驚きを隠せなかった。

選手宣誓の大役を引き当てた大宮工の鍵山大地主将

選手宣誓
鍵山主将（大宮工）

「宣誓の文言は「応援が戻ることとWBCでの盛り上がりを入れたい」とある年ならではの内容にする予定。最後の夏を前に鍵山は「まずは宣誓を全うしてチームで甲子園を目指す」と表情を引き締めた。

戦力拮抗の激戦区

昌平 攻守のバランス整う

4年ぶりに従来の形で行われる第105回大会。球場が歓声に包まれるであろう夏の本番が18日後に迫り、抽選会場は緊張感に満ちていた。

各チームの主将が抽選箱から引き当てた「選手宣誓大会」に決まると会場からは拍手とどよめきが起こった。145チームの組み合わせが決定し、選手らは夏の戦いに照準を定める。

今夏の埼玉大会は戦力が拮抗（きっこう）する激戦区。甲子園を目指す勝負の年。

（千葉）に八回まで1―0とリードを奪い、実力は十分。上位を狙うには簡単には勝てない相手なので得点を重ねたい。絶対に勝つ」と力強く語った。昨年の夏は初の4回戦進出を目指すも3回戦で敗退、宮代の歴史を塗り替えるべく、初戦突破を誓う。

対抗 浦和学院は実力十分

秋春を制した昌平は初の甲子園を目指す勝負の年。

二年生ながら4番を任される佐藤立投手を軸に、攻守のバランスが整った。対抗の一番手かもしれない。1998年の選抜大会8強の準大松戸（千葉）に八回までリードを奪い、実力は十分。上位を狙うには簡単には勝てない相手なので得点を重ねたい。絶対に勝つ」と力強く語った。昨年の夏は初の4回戦進出を目指すも3回戦で敗退、宮代の歴史を塗り替えるべく、初戦突破を誓う。

秋春を制した昌平は初の甲子園を目指す勝負の年。

二年生ながら4番を任される佐藤立投手を軸に、攻守のバランスが整った。対抗の一番手かもしれない。1998年の選抜大会8強の準大松戸（千葉）に八回までリードを奪い、実力は十分。上位を狙うには簡単には勝てない相手なので得点を重ねたい。絶対に勝つ」と力強く語った。昨年の夏は初の4回戦進出を目指すも3回戦で敗退、宮代の歴史を塗り替えるべく、初戦突破を誓う。

開幕戦で顔を合わせる狭山経済・鳳見駿主将（左）と宮代の金子和輝主将が握手を交わす

開幕カード
狭山経済 vs 宮代

今夏の幕開けを告げる一戦は、狭山経済と宮代の顔合わせに決まった。注目されるカードを引き当てた狭山経済の鳳見主将は「引いたときはびっくりした。対戦機会はないが、開幕試合にふさわしい試合にしたい」と意気込んだ。打倒強豪私学を掲げて夏の大会に挑む。

4年ぶり単独出場
いずみ
「夢のよう」

いずみが2019年以来4年ぶりの単独出場。前田主将は「実感がない。夢のよう」とうれしそうに話した。

部員は3年生2人、2年生6人、1年生5人の計13人。単独チームを組んでまだ2カ月だが、「練習の時から励まし合って絆がある」と前田。「大きな大会に出られる喜びをかみしめながら、一つ一つのアウトを取りたい」と抱負を話した。

開会式
4年ぶり全選手参加
応援
吹奏楽、声出し認める

県高校野球連盟は20日までに、入場や応援の方法、試合に導入される規定などを発表した。

全出場校、選手が参加し開会式を実施。昨年、禁止していた大声での応援を認め、吹奏楽、声出しなど従来の応援を認める。

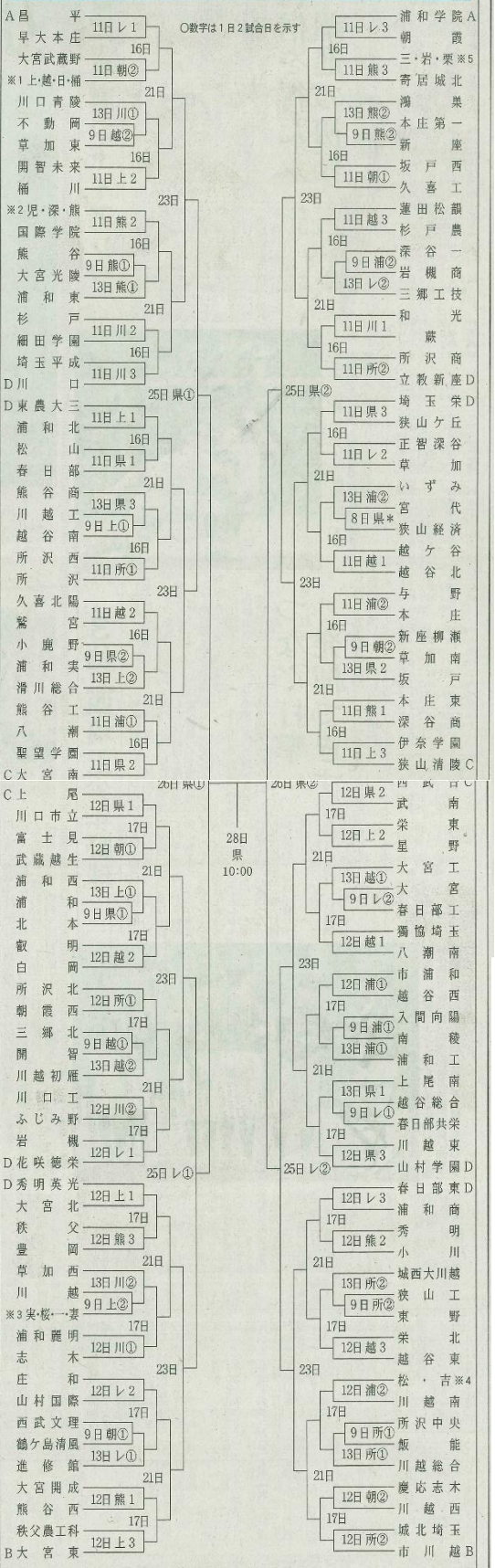
全日有観客で実施し、7月8日の開会式、開幕試合は入場無料。9日以降の全試合が有料で、入場料は一般800円、身分証を提示した中高生は200円。小学生以下は無料。入場券は各球場で当日券を販売する。入場時の検温や入場カードの提出は行わない。

天候不良などで試合が中断した場合、翌日以降に中断時点から試合を再開する「継続試合」を導入。延長十回からはタイブレーク制度を採用し、九回終了時点で同点の場合、十回表から無死一、二塁の状態で開始する。

地域を元気に！
埼玉新聞ご購読のお申し込みは
購読申込センター 0120-633-888
受付時間／平日・土曜　午前9:00～午後5:00
毎朝お届けして 3,500円（税別のみ・税込）　埼玉新聞　検索
サイのぶん太くんとたま子

第105回高校野球埼玉大会組み合わせ

○数字は1日2試合日を示す



※1　上・越・日・橋…上尾橋・越生・日高・桶川西の連合チーム
※2　児・深・熊…児玉・深谷・熊谷農の連合チーム
※3　実・桜・一・妻…羽生実・幸手桜・羽生一・妻沼の連合チーム
※4　松　・　吉…松伏・吉川美南の連合チーム
※5　三・岩・栗…三郷・岩槻北陵・栗橋北彩の連合チーム

試合開始予定時間　1日3試合…第1試合　9:00　第2試合 11:30　第3試合 14:00
1日2試合…第1試合　9:00　第2試合 11:30
朝霞市営平日…第1試合 12:00　第2試合 14:30
※開幕式後（8日）＊…13:30

県…県営大宮　レ…レジスタ大宮　上…UD上尾　浦…市営浦和　熊…熊谷公園
所…所沢航空　越…越谷市民　朝…朝霞市営　川…川口市営